

R7第1回 経営評価委員会

西脇市立西脇病院  
経営強化プランの  
推進状況  
(令和6年度)

令和7年8月29日

# 目 次

## I 令和6年度の収支状況

1	概況	・・・・・・・・	P 3
2	収支状況	・・・・・・・・	P 4
3	経営指標	・・・・・・・・	P 5

## II 目標進捗状況

1	基本事項	・・・・・・・・	P 6
2	医療の質の向上	・・・・・・・・	P 7 ~
3	経営資源の強化	・・・・・・・・	P 11 ~
4	職員の確保と意欲向上	・・・・・・・・	P 20 ~
5	再編・ネットワーク化	・・・・・・・・	P 23

# I 令和6年度の収支状況

## 1 概況

1日当たり入院患者数は270.5人（R5年度269.4人）、外来患者数は425.7人（同437.9人）となり、前年度より入院患者数は増加、外来患者数は減少した。

病床稼働率は84.5%となり、前年度（85.6%）より1.1ポイント減少している。

（R5年度は7月までは304床、8月から320床、R6年度は320床として稼働率算定）

純損益は△5億85百万円の赤字となり、前年度（1億56百万円の赤字）と比較すると4億29百万円悪化した。

一般会計から補助金（2億50百万円）を受けたものの、診療報酬改定により看護基準が7対1から10対1に移行したこと、人事院勧告に基づく職員給与のベースアップや物価高騰、電子カルテ整備による減価償却費の増加、コロナ関係補助金の減少（△1億64百万円）が影響している。

# 2 収 支 状 況

(単位:百万円)

区 分		R5年度 累計	R6年度 累計	対前年		
				増 減	比率 (%)	
収 益	総 収 益	8,699	8,521	△178	98.0	
	医 業 収 益	7,279	7,222	△57	99.2	
	うち	入 院 収 益	5,206	5,221	15	100.3
		外 来 収 益	1,835	1,770	△65	96.5
		そ の 他	238	231	△7	97.1
	医 業 外 収 益	1,409	1,287	△122	91.3	
	特 別 利 益	11	12	1	109.1	
費 用	総 費 用	8,855	9,106	251	102.8	
	医 業 費 用	8,668	8,905	237	102.7	
	うち	職 員 給 与 費	4,586	4,655	69	101.5
		材 料 費	1,812	1,802	△10	99.4
		経 費	1,592	1,616	24	101.5
		減 価 償 却 費	634	773	139	121.9
		そ の 他	44	59	15	134.1
	医 業 外 費 用	180	193	13	107.2	
特 別 損 失	7	8	1	114.3		
差 引	経 常 損 益	△160	△589	△429	368.1	
	純 損 益	△156	△585	△429	375.0	

# 3 経営指標

区 分		単位	R5年度 実績	R6年度 目標	R6年度 実績	対前年		評価	
						増減	比率(%)		
業 務 量	患 者 数	1日当たり 入院患者数 (病床稼働率)	人	269.4	279.0	270.5	1.1	100.4	B
			%	85.6	87.2	84.5	△1.1	—	
		1日当たり 外来患者数	人	437.9	470.0	425.7	△12.2	97.2	C
	診 療 単 価	入 院	円	52,800	55,000	52,876	76	100.1	B
		外 来	円	17,243	17,500	17,111	△132	99.2	C
	入院・外来収益		億円	70.4	76.5	69.9	△0.5	99.3	C
財 務 指 標	経常収支比率		%	98.2	95.3	93.5	△4.7	—	C
	職員給与費比率		%	63.0	60.4	64.5	1.5	—	C
	材料費比率		%	24.9	23.0	25.0	0.1	—	C
	経費比率		%	21.9	22.3	22.4	0.5	—	C

[ 評価方法 A:実績>目標・前年 B:目標>実績>前年、前年>実績>目標 C:目標・前年>実績 ]

## Ⅱ 目標進捗状況

### 1 基本事項

<b>(1) 今後果たすべき役割</b>		
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域医療支援病院の承認要件を維持</li> <li>・ 新型コロナウイルス感染症対策の徹底及び陽性患者の入院受入れ</li> <li>・ 認定看護師資格の取得に向けた取組</li> <li>・ 臨床研修指導医資格の取得に向けた取組</li> </ul>	自己評価
		B
<b>(2) 一般会計繰出金</b>		
取組状況	<p>【一般会計繰出金】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般会計負担金 1,000百万円 ※総務省繰出基準内（5年度 1,000百万円） 内訳：収益的収入 622百万円、資本的収入 378百万円</li> <li>・ 一般会計補助金 収益的収入 250百万円（5年度 収益的収入 200百万円）</li> </ul>	自己評価
		A
<b>(3) 病院と地域の連携</b>		
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域医療検討会への参加</li> <li>・ 「西脇市の地域医療を守る条例」に対応した普及啓発の強化</li> <li>・ 医師会、薬剤師会、小児医療を守る会、地域医療を支える市民の会、商業連合会等との連携</li> </ul>	自己評価
		A

## 2 医療の質の向上

### (1) がん治療の医療体制の構築

主な取組目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>a. 県指定がん診療連携拠点病院の継続</li> <li>b. がん相談支援センター機能の充実</li> <li>c. 病診連携の強化</li> <li>d. 人間ドックのオプション検査等</li> <li>e. がん関連認定看護師等の育成</li> </ul>	取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>a. 令和7年度から「がん診療連携拠点病院に準ずる病院」として、引き続き、手術、化学療法、放射線治療等による集学的治療を継続していく。</li> <li>b. 診断・告知から患者ニーズを把握し、院内職員の連携により早期から積極的な相談支援を行っている</li> <li>c. 内科医が地域の開業医からの診療相談等の電話を直接受ける「内科ホットライン」を運用し、病診連携の強化に努めている。</li> <li>d. 乳がん検診について、女性スタッフでの対応を継続し、受診の促進に努めている。</li> <li>e. がん性疼痛看護認定看護師、緩和ケア認定看護師及びがん化学療法看護認定看護師が中心となり、看護師の育成に取り組んでいる。</li> </ul>	自己評価
	B			

主な実績	項目		R4年度実績	R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績	推進状況
	新入院がん患者数	(人)	1,092	920	1,100	1,114	A
	放射線治療延患者数	(人)	2,230	1,688	2,000	1,321	C
	外来化学療法延患者数	(人)	1,418	1,467	1,600	1,329	C
	3がん(子宮、肺、乳)合計検診	(人)	1,282	1,328	1,420	1,398	B
	高度機器(CT,MRI,RI,マンモ)撮影件数	(件)	23,070	22,898	22,990	22,106	C

## 2 医療の質の向上

### (2) 脳卒中治療の病病、病診連携体制の構築

主な取組目標	a. クリニカルパスの効果的な運用	取組状況	a. クリニカルパスの効率的な運用のため、圏域内の連携病院を増やしていく。	自己評価  <b>B</b>
	b. 3.0テスラMRIの運用		b. 紹介患者、救急検査の受入に努めている。	
	c. 認定看護師の育成		c. 摂食・嚥下障害看護認定看護師を入院棟に配置し、NSTなどの活動を行っており、脳卒中リハビリ認定看護師を育成している。	
	d. 緊急時の積極的な受け入れ		d. 開業医訪問、消防との症例検討会を実施し患者紹介、救急患者の積極的な受け入れを行っている。	

主な実績	項 目		R4年度 実績	R5年度 実績	R6年度 目標	R6年度 実績	推進 状況
	パスによる紹介件数	(件)	82	42	60	63	A
	脳卒中(脳外科)入院件数	(件)	349	310	400	312	B
	脳血管治療件数	(件)	96	100	150	88	C

## 2 医療の質の向上

### (3) 幅広い糖尿病治療により選ばれる病院の構築

主な取組目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>a. 糖尿病教室</li> <li>b. 外来や予防指導の充実</li> <li>c. 糖尿病患者への栄養指導</li> <li>d. 専門知識を持つスタッフの育成</li> </ul>	取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>a. 参加型糖尿病教室を開催した。</li> <li>b. 「にしわき糖尿病レター」を発刊し、医師会と連携して療養指導を行っている。</li> <li>c. 外来栄養指導の当日依頼を積極的に受け入れている。</li> <li>d. 糖尿病療養指導士を中心に、研修に参加している。</li> </ul>	自己評価
	B			

主な実績	項目		R4年度実績	R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績	推進状況
	入院	透析 (件)	879	1,124	900	890	C
	外来	透析 (件)	6,115	6,536	6,000	6,235	B
	栄養指導件数 (件)		2,026	1,820	1,900	1,768	C
	NST介入件数 (件)		1,134	874	1,100	930	B

## 2 医療の質の向上

### (4) 資格取得などによる医療提供力の強化

主な取組目標	a. 認定看護師教育課程受講	取組状況	a. 認定看護師の受講には至らなかったが、NST専門療法士、DMAT隊員の資格を各1名が取得した。	自己評価
	b. 臨床研修指導医講習受講		b. 内科医1名が講習受講した。	B

主な実績	項目		R4年度実績	R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績	推進状況
	資格・認定取得者数	(人)	0	0	3	1	B

### 3 経営資源の強化

#### (1) 入院収益の確保

主な取組目標	a. 急性期一般入院料1の維持	取組状況	a. 診療報酬改定により急性期一般入院料1（7対1看護）の重症度、医療・看護必要度の基準を見たせなくなったことから、10月から入院料2（10対1看護）に移行した。	自己評価
	b. 大腿骨頸部骨折の救急患者受入れ 早期手術の実施（48時間以内）		b. 多職種連携によるチーム医療の強化、内科医師による介入など受け入れやすい体制を構築して受入れを促進している。	B
	c. 施設基準の取得等		c. 回復期リハビリテーション病棟（50床）のうち非稼働となっている24床中、4床を稼働させる体制とした。	

主な実績	項目		R4年度実績	R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績	推進状況
	1日平均入院患者数	(人)	257.7	269.4	279.0	270.5	B
	病床稼働率	(%)	84.8	85.6	87.2	84.5	
	1人1日入院診療単価	(円)	54,022	52,800	55,500	52,876	B
	入院収益（1月当り）	(億円)	4.23	4.34	4.71	4.35	B

### 3 経営資源の強化

#### (2) 外来収益の確保

主な取組目標	a. 救急医療体制の強化	取組状況	a. 開業医訪問、消防との症例検討会開催など連携強化を図ることにより、積極的な救急患者の受入れ・確保に努めている。	自己評価
	b. 造影検査枠の拡充		b. 予約枠を拡充し、より多くの造影検査を実施している。	C
	c. 地域の医療機関との連携強化 (情報共有・情報提供)		c. <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病院の取組みに関する情報提供を行うため、地域の開業医への訪問や広報紙の発行を積極的に行った。</li> <li>・ 内科医が地域の開業医からの診療相談等の電話を直接受ける「内科ホットライン」の運用を進めている。</li> <li>・ 地域の開業医からの患者紹介に対して、迅速に回答書を作成している。</li> </ul>	

主な実績	項目		R4年度実績	R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績	推進状況
	1日平均外来患者数	(人)	477.1	437.9	477.0	425.7	C
	1人1日外来診療単価	(円)	15,780	17,243	17,500	17,111	C
	外来収益(1月当り)	(億円)	1.52	1.53	1.67	1.48	C

### 3 経営資源の強化

#### (3) その他収益の確保

主な取組目標	a. 人間ドック受診枠の運用	取組状況	a. 健診枠を柔軟に活用することで、協会けんぽ健診の増加を図るとともに、健診部の直通電話を設置し、利便性の向上に努めている。	自己評価
	b. オプション検査の追加		<p>〔 ジャパンマンモグラフィーサンデーを実施し、日曜日に乳がん検診を実施。 〕</p> <td>b. 健診の充実のため受診者からの要望等に基づきオプション検査の追加を検討している。</td>	

**B**

主な実績	項目		R4年度実績	R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績	推進状況
	成人病検診	(人)	1,019	1,079	1,100	1,133	A
	一泊人間ドック	(人)	38	36	40	38	B
	日帰り人間ドック	(人)	497	557	590	555	C
	脳ドック	(人)	134	140	150	161	A
	乳児・新生児健診	(人)	185	161	230	139	C
	妊婦健診	(人)	1,637	1,344	1,800	1,378	B



### 3 経営資源の強化

#### (4) 医療技術部門の取組（イ 検査業務）

主な取組目標	a. 人材の確保・育成  b. 各科からの検査要求対応  c. チーム医療への参画	取組状況	a. ・細胞検査技師スキルアップ ・各種資格の取得 ・退職予定者からの円滑な業務引継ぎ ・超音波検査担当者の養成  b. ・緊急検査への柔軟な対応、迅速な報告 ・休日の大腿骨頸部骨折検査対応 ・迅速細胞診検査への対応 ・超音波検査予約枠の見直し  c. ・感染管理(ICT・AST)、栄養サポート、糖尿病教育、高齢者サポート、臓器移植等への参画	自己評価
				B

主な実績	項 目		R4年度実績	R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績	推進状況
	超音波検査件数	(件)	8,798	8,009	9,000	8,109	B
	肺機能検査件数	(件)	1,642	1,710	1,700	1,816	A
	脳波検査件数	(件)	180	163	200	155	C
	ABI検査件数	(件)	501	442	500	419	C
	心電図検査件数	(件)	8,991	9,279	9,000	9,223	B

### 3 経営資源の強化

#### (4) 医療技術部門の取組（ウ 放射線業務）

主な取組目標	a. 3.0テスラMRIの運用 (H26.7月から稼働)	取組状況	a. 紹介患者、救急検査を迅速に受け入れている。撮影プロトコルを見直し、よりよい画像を提供	自己評価
	b. スタッフの育成		b. 診療放射線技師法改定に伴う告示研修に参加をしている。新人技師の育成に努めている。	B

主な実績	項目		R4年度実績	R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績	推進状況
	C T 件数	(件)	15,617	15,527	16,000	15,157	C
M R I 件数	(件)	5,581	5,346	5,000	4,969	C	
R I 件数	(件)	462	551	540	512	C	
マ ン モ 件数	(件)	1,410	1,474	1,450	1,468	B	
ア ン ギ オ 件数	(件)	304	275	300	275	B	
骨 塩 定 量 件数	(件)	1,238	1,324	1,300	1,343	A	
一 般 撮 影 件数	(件)	22,921	23,074	23,500	23,196	B	

### 3 経営資源の強化

#### (4) 医療技術部門の取組（エ リハビリテーション業務）

主な取組目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>a. 施設基準の維持</li> <li>b. 充実したリハビリの実施 実施目標 1日1人「18単位」</li> <li>c. 365日リハビリに向けた体制づくり</li> <li>d. 院内外に向けた啓発活動</li> <li>e. スタッフの育成</li> </ul>	取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>a. 地域包括ケア病棟のリハビリ平均2単位以上を維持、回復リハ病棟入院料3を維持</li> <li>b. R7年3月の平均実施単位数は17.6単位</li> <li>c. 継続的な入院リハビリ治療を実施</li> <li>d. 地域支援事業(自立支援型地域ケア、フレイル訪問指導、認知症初期検討委員会等)に参画</li> <li>e. 診療報酬に影響する資格取得のために、リンパ浮腫複合的治療科実技研修、骨粗鬆マネージャー、腎臓リハビリマネージャー、呼吸療法認定士などの講習会や研修会に参加</li> </ul>	自己評価          <b>B</b>
--------	--	------	---	--

主な実績	項目		R4年度実績	R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績	推進状況
	脳血管疾患リハ単位数	(単位)	34,394	40,046	38,500	40,927	A
廃用症候群リハ単位数	(単位)	21,527	23,263	22,500	19,108	C	
運動器リハ単位数	(単位)	29,430	28,377	27,500	25,781	C	
呼吸器リハ単位数	(単位)	6,851	8,384	8,300	6,849	C	
摂食療法リハ単位数	(単位)	1,299	1,358	1,300	951	C	
がん患者リハ単位数	(単位)	128	163	160	53	C	

### 3 経営資源の強化

#### (5) 地域医療連携への取組

主な取組目標	a. 地域医療支援病院承認要件の維持	取組状況	a. 紹介率向上に向けて、「内科ホットライン」の運用や広報紙の発行などによる情報発信に努めている。	自己評価  <b>A</b>
	b. パスによる連携強化		b. 入院早期から対象者へ、リハビリ病院の情報提供や退院調整を行っている。	
	c. 地域医療機関との連携		c. 当地域において、医療提供の役割を果たすため、前方、後方支援をはじめとした病院と地域をつなぐための体制強化に努めている。開業医、事業所等の訪問による意見交換	
	d. 退院調整の強化		d. 入院前支援を開始したことにより、入退院に関する情報の共有が早期に行えるため、必要な支援につなげることができている。	

主な実績	項目		R4年度実績	R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績	推進状況
	紹介率	(%)	72.2	81.9	65.0	85.8	A
	逆紹介率	(%)	80.7	86.5	70.0	87.7	A
	入退院支援加算1	(件)	3,008	3,071	3,000	3,096	A
	介護支援連携指導	(件)	245	371	350	319	C
	退院時共同指導	(件)	78	73	73	76	A

### 3 経営資源の強化

#### (6) その他の取組・強化

<b>主な取組目標</b>	<p>〔診療報酬の適切な請求等の強化〕</p> <p>a. 診療報酬請求の精度向上への取組</p> <p>b. 診療報酬査定・返戻の分析及び医師への提言</p>	<b>取組状況</b>	<p>a. 診療報酬改定に伴う情報を院内へ発信している。また、委託業者と精度向上のための課題や問題点について協議し、対応している。</p> <p>b. 査定・返戻の内容を精査し、必要の都度診療科や医師へ確認及びフィードバックを行っている。</p>	自己評価
	<p>〔経費削減〕</p> <p>a. 医薬品、診療材料の値引きの促進</p> <p>b. 効率的な施設運営による光熱水費節減</p>		<p>a. 効率的な値引きを促進している。</p> <p>b. 照明器具の老朽化に伴う修繕時に、LED化を進めている。</p>	<b>A</b>
	<p>〔その他〕</p> <p>a. 滞納者への職員訪問の継続</p> <p>b. 滞納者に対する再来自動受付機の使用制限による直接受付時の面談実施</p> <p>c. ボランティアの受け入れ</p> <p>d. 看護業務の平均化への取組み</p> <p>e. 手術室2名宅直体制を継続</p>		<p>a. 職員による訪問徴収を実施した。</p> <p>b. 滞納者に対する再来自動受付機の使用制限による直接受付時の面談督促を継続。</p> <p>c. 植栽ボランティアを受け入れている。</p> <p>d. 各部署間の応援体制を継続している。</p> <p>e. 手術室の2名宅直体制をとっている。</p>	

# 4 職員の確保と意欲向上

## (1) 医師確保

主な取組目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>a. 公募等積極的な募集</li> <li>b. 病院見学、病院説明会</li> <li>c. 院内保育所の有効活用</li> <li>d. 医師事務作業補助者による医師の事務処理の軽減</li> </ul>	取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>a. 西脇病院の魅力アピール、ホームページによる積極的な医師募集及び医師紹介業者への対応を強化している。</li> <li>b. 病院見学の実施及びオンラインを活用した病院説明会に参加。</li> <li>c. これまで利用実績があり、受入れ態勢は整っている。</li> <li>d. 医師事務作業補助者を採用し、医師の事務処理の軽減を図っている。</li> </ul>	自己評価
	A			

主な実績	項目		R4年度実績	R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績	推進状況
	医師	数 (人)	55	55	56	56	A
	研修医	数 (人)	13	13	12	12	B

# 4 職員の確保と意欲向上

## (2) 看護師確保

主な取組目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>a. 院内保育所の有効活用</li> <li>b. 修学資金制度の継続実施</li> <li>c. スキルアップのための研究、研修会への参加支援</li> <li>d. 確保・離職防止のための改善の検討強化</li> <li>e. 看護学校へ講師派遣と実習生受入れの充実</li> <li>f. 中学生のトライやるウィーク及び高校生のインターシップの受入れ</li> </ul>	取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>a. 院内保育による育児短時間勤務を活用した看護師の早期復帰。</li> <li>b. 修学資金制度を実施し、看護師等の確保に努めている。</li> <li>c. 積極的な研修参加の推進と参加支援を継続している。</li> <li>d. 早出遅出勤務の導入や部署間の応援体制をとっている。</li> <li>e. 継続して実施している。</li> <li>f. 新型コロナウイルス感染症の影響で中止していたが、5年度以降、受入れを再開した。</li> </ul>	自己評価
	C			

主な実績	項目		R4年度実績	R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績	推進状況
	奨学資金貸与者数	(人)	5	8	8	4	C
	年度末正規看護職員数	(人)	255	244	245	233	C

## 4 職員の確保と意欲向上

### (3) 職員の意欲の向上

主な 取組 目標	a. 職員満足度アンケートの実施 (年2回)	取組 状況	a. 年2回(6月・12月)実施した。	自己 評価
	b. モチベーションアップチームの活動継続		b. 職員満足度アンケートの実施、その他の活動内容を引き続き検討している。 職員提案に基づき、寄附を活用して車いすを新調した。	<h1>A</h1>
c. 参加しやすい院内研修	c. 計画的に、感染対策研修会・院内研究発表会等を開催している。 動画配信による研修等も実施した。			
d. 院外研修への参加支援	d. 医療技術職や看護職等、各種研修会への参加を支援している。 新型コロナウイルス感染症の影響によって増加したオンラインによる各種研修会等にも参加している。			
e. 西脇病院フェスタの継続実施	e. 感染症の影響を踏まえ、西脇病院フェスタを中止。			

